

学校だより

令和7年6月30日発行

第4号

電話 681-2287

FAX 681-7394



PC 用



スマホ用

札幌市立手稲鉄北小学校 札幌市手稲区前田 2 条 12 丁目 1-2
学校ホームページアドレス <https://www.teinetetsuhoku-e.sapporo-c.ed.jp/>

子どもと共に学ぶ教師に

学ぶ力育成部長

教師という仕事は、人に何かを「教える」ことが本質だと考えてきました。私自身も、「教えたい」「教えてあげなくては」という思いを常にもちながら、子どもたちと向き合ってきました。しかし最近では、子どもたちから「教わる」こともたくさんあるということにも気付くようになりました。そのような思いを抱くようになったきっかけは、他でもない手稲鉄北小学校の子どもたちとの関わりです。彼らと過ごす中で、子どもたちの素直な姿や予想を超える発言、一生懸命に学ぶ姿勢に、私自身が日々多くのことを学ばされていると感じています。子どもたちは、教師にとっても大切な「学びの存在」なのだと、改めて実感しています。

札幌市の学校教育では、「子どもの声を聴く」ことを重視し、「子どもが主役の学び」を実現する教育活動を提言しています。しかし、私自身、子どもが主役ではない授業をしてしまった経験があります。それは、「教師の思い>子どもの思い」となってしまったときのことです。たとえば授業研究の際、「これは面白そうだから子どもたちにさせてみたい」と、自分のアイデアや思いを優先した授業づくりをしてしまったことがありました。授業後には、「やりたいことができた」という達成感をもっていましたが、その授業を参観していた先生方からは、次のようなご指摘をいただきました。

「この活動は、本当に子どもがやりたかったことなのか？」

「先生の熱い思いは伝わってくるけれど、もう少し子どもに考えさせてみてはどう？」

その言葉を受け、自分の授業が「子どものため」ではなく、「自分の満足のため」のものになっていたことに気づかされました。そして改めて、「子どもが主役の学び」とは何か問い直すきっかけとなりました。

それ以来、私は授業を見つめ直し、「自分(教師)の思い」ではなく「子どもの思い」に目を向けることを意識するようになりました。すると、以前よりも子どもたちの考えや気持ちを深く知ることができるようになり、ときには大人では思いつかないような素敵なアイデアに出会うこともありました。教室には子どもたちの声があふれ、授業がより生き生きとしたものになっていきました。もちろん教師の「教えたい」という熱い思いは大切です。しかし、それ以上に重要なのは「教師の思い<子どもの思い」という考え方です。私は、この考え方を子どもたちから学びました。

本校では、このような「子どもが主役の学び」を目指し、学習を日常生活や他教科、既習事項などと繋げて考えることを重視しています。そして、友達と考えを共有し合いながら、自分の考えをより深めていく中で、学びを実生活などに生かせる子どもを育てたいと考えています。このような思いを込めて、

「繋げる×深める＝生かす子の育成」

を研究主題として掲げています。

「社会でごみの学習をしたから、公園のごみ拾いをしてきたよ。」

「家庭科で自分の生活時間を見直す学習を通して、スマホの使い方を見直しました。」

「授業では友達に頼って勉強しているから、自主学習では自分一人で頑張る。」

これらは、手稲鉄北小学校の子どもたちの声です。学校での学びを自発的に実生活や家庭学習に生かしている子どもたちの姿を見ると、教師として大きな喜びを感じます。このような声は、「子どもが主役の学び」が実現していなければ決して聞くことはできません。今後も私たち教師は「子どもと共に学ぶ教師」として、日々子どもたちと共に学び合い、子どもにとっても教師にとっても多くの学びがある、そんな素敵な授業を目指していきたいと思ひます。



7月の行事予定

曜	日	行事
火	1	全校朝会2
水	2	つながろう!てつほくデー!2
金	4	3年 校外学習 (松森農園→市役所→大通公園)
土	5	
日	6	第14週
月	7	委員会5 学校生活に関するアンケート・前期 3年ていね夏あかりちょうちん制作
火	8	4年下水道科学館 学校生活に関するアンケート・前期
水	9	SC⑥
木	10	5年宿泊学習1日目
金	11	5年宿泊学習2日目・ハローミュージアム
土	12	
日	13	第15週
月	14	クラブ4
火	15	避難訓練3(不審者)
水	16	SC⑦
木	17	2年出前授業「馬とともだち」
土	19	
日	20	第16週 ていね夏あかり
月	21	海の日
火	22	きりり(家庭教育学級)救命救急講習
金	25	1学期終業式(4時間給食あり)
土	26	夏季休業(~8/24)

1 学期終業式 7月25日(金)

□4時間授業(給食あり)

□13:10 頃下校予定

※上靴、雑巾、給食袋等を持ち帰ります。
その他の持ち帰りについては学年だよりをご覧ください。

水泳学習の約束(※こんな時は…)

□切り傷、擦り傷がひどい場合

・傷が治ってから参加してください。絆創膏をしたまま水に入ることできません。

□咳や鼻水(風邪症状)がある場合

・風邪症状が治まってから参加してください。

□髪の毛が長い場合

・水泳帽子の中に納まるようにまとめてください。

□プールの水質保全について

・日焼け止めクリームの影響でプールの水が白濁することがあります。どうしても塗る必要がある場合は、耐水性のもの(ウォータープルーフ)を御準備ください。

校外学習や出前授業が始まります

7月から多くの学年で校外学習や出前授業が始まります。3年生が、社会科の学習として「松森農園」で農家の仕事を学んだり、市役所で札幌市の様子を調べたりする校外学習を行います。同じく4年生も下水のしくみを学ぶために下水道科学館に行ってきます。また、2年生は実際にサラブレッドをグラウンドに呼んで、グラウンドを走る様子を見学したり、触れ合ったりする学習を行う「馬とともだち サラブレッドと親しもう」という出前授業を行います。

子どもたちの学ぶ意欲を高めながら楽しく学習を取り組みます。



学校生活に関するアンケート・前期

7月7日(月)に前期児童アンケートを実施します。今年度の学校の取組の重点にそって、子どもたち自身の行動を振り返り、後期の生活へ生かしていきます。

第34回ていね夏あかり

今年は7月20日(日)に開催されることになりました。手稲鉄北小では、5年生の図工と3年生の総合的な学習の時間の一貫として、ちょうちん作りを行います。3年生は、科学大の学生ボランティアさんたちに作り方を教えてもらいながら作ったちょうちんを飾ります。

※3年生と5年生の保護者を対象に「ちょうちん取り付け、取り外し」ボランティアの募集を行います。詳細につきましては、後日すぐるでお知らせしますので、参加可能な方は御応募をお願いいたします。

職員の退職・着任について

すずのみ2組担任の が、5月中旬以降、体調不良により学校不在となっておりますが、医療機関より加療が必要と診断を受けました。体調の回復を最優先することとし、6月20日(金)をもって退職することになりました。

また、時間講師として 教諭がすずのみ学級2組の担任として着任いたしました。御承知おきください。

学校徴収金の引き落としについて

□7月9日(水)引き落とし日

□引き落とし手数料10円

※納入金額をお確かめの上、前日までの御入金をお願いいたします。